

平成 15 年 5 月 6 日
ナットソース・ジャパン株式会社

ナットソース社 GG-CAP(バイヤーズ・プール)創設について

エネルギー・環境関連商品の仲介及びコンサルティングの最大手である米国ナットソース LLC 社とそのカナダ現地法人であるナットソース-タレット(アルバータ) Ltd.社は、温室効果ガス排出権を効果的に獲得するための「温室効果ガス排出権・アグリゲーション・プール(GG-CAP: Greenhouse Gas-Credit Aggregation Pool、通称バイヤーズ・プール)」創設に向けた設計を開始することとなりました。

本バイヤーズ・プールは、排出権の購入希望者を募り、そのバーゲニング・パワーを活かし、排出権ポートフォリオ構築の経験豊富な管理者により一括して排出権購入契約を結ぶことで、京都議定書等の国際ルールの下で有効且つコストを抑えた排出権獲得を目標とします。既にバイヤーズ・プールのために、カナダの有力企業等 9 団体と日本からは電源開発株式会社(本社:東京都中央区)がデザイン・グループ(プールの構成要件等を決定する)に参加することを表明しています。尚、バイヤーズ・プールは上記ナットソース-タレット社の系列会社として設立されるナットソース・アセット・マネージメント Ltd.社により運営されますが、運営自体は厳格なファイアウォールを敷いた上で、ナットソース・グループから独立した形で行われます。

ナットソース・グループの日本法人であるナットソース・ジャパン株式会社では、日本企業に対するバイヤーズ・プールのマーケティング等を行なう予定です。

GG-CAP の概要(予定)は、以下のとおりです。

1. 想定規模: 2 億米ドル
2. 運営開始時期: 2004 年 1 月
3. 参加募集期限: 2003 年 9 月末
4. 運営主体: ナットソース・アセット・マネージメント Ltd.
5. 運営管理者: ポール・ヴィッカーズ(現ナットソース-タレット社 マネージング・ディレクター)
6. 購入対象: 次の と のうちで、高品質かつ低価格の排出権。 京都議定書上有効な排出権、 カナダ国内制度で有効な排出権(但し、参加者は と について割合等の選択が可能)
7. デザイングループ参加者: 電源開発(株)およびカナダの化学、電力、石油・ガス等の企業等 9 団体
8. デザイングループの主な役割: 地理上および技術上の排出権ポートフォリオ設定、 プロジェクトの選択基準および契約ストラクチャーに対する承

認、 排出権購入目標価格の設定等

*ポール・ヴィッカーズ

現ナットソース-タレット(アルバータ)社のマネージング・ダイレクター。カナダの電力会社であるトランスアルタ社の元ダイレクターで、該社の排出権ポートフォリオ作成、管理、戦略構築に従事。カナダの自主的温室効果ガス削減プログラムであるCACI (Clean Air Corporation Inc.) の理事会役員等を歴任。

ナットソースLLC社概要

1994年に米国に設立された、エネルギー及び環境商品におけるOTC(店頭)取引のリーディングブローカー。また、エネルギーと環境関連商品取引仲介のパイオニアとして、現在では多様かつ先進的なサービスで世界にそのビジネス展開を図る。取扱商品としては、天然ガス、石炭、電力などの他に、二酸化硫黄(SO₂)・窒素酸化物(NO_x)などの環境汚染ガスや二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスやグリーン証書等、エネルギーとエネルギー派生商品を取り扱い、特に排出量取引では市場占有率も高く世界最大の取扱実績を誇る。特に将来的に大きな市場が予想される温室効果ガスへの取組みには積極的で、ワシントンD.C.を中心に著名な専任スタッフを揃えてコンサルタント業務を拡大しており、各国の市場メカニズム導入や制度設計で高いプレゼンスを示している。

以上

【ナットソース・ジャパン株式会社】

本 社： 東京都中央区日本橋室町4-5-1 さくら室町ビル
代 表 者： 代表取締役社長 荒木 鑑
設 立： 2001年5月
資 本 金： 1億6600万円
事業内容： 温室効果ガス排出量取引の仲介、卸電力取引の仲介、天候デリバティブ取引の仲介、グリーン電力証書の仲介、その他エネルギー関連商品取引の仲介、アドバイザー業務(クレジット組成に係るコンサルティング、可能性調査等)

本件に関するお問い合わせ先：

ナットソース・ジャパン株式会社

電 話 03-5200-1710 (担当：春田、鈴木)